

**製品名:** FRS2- $\alpha$  (リン酸化 Tyr196) ウサギポリクローナル抗体

**カタログ番号:** APRab04710

研究使用のみ

## 概要

|        |  |
|--------|--|
| 説明     | ウサギポリクローナル抗体                                       |
| 宿主     | うさぎ  |
| 応用     | WB   |
| 反応性    | ヒト、マウス   |
| 標識     | 非共役  |
| 修飾     | リン酸化   |
| アイソタイプ | IgG  |
| クローン性  | ポリクローナル  |
| 形態     | 液体   |
| 濃度     | 1mg/ml   |
| 保存     | アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。  |
| 輸送     | 氷袋   |
| バッファー  | 50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。 |
| 精製     | アフニティー精製   |

## 応用

|      |                  |
|------|------------------|
| 希釈倍率 | WB 1:1000-1:2000 |
| 分子量  | 65kDa            |

## 抗原情報

|              |  |
|--------------|--|
| 遺伝子名         | FRS2   |
| 別名           | Fibroblast growth factor receptor substrate 2 (FGFR substrate 2) (FGFR-signaling adaptor SNT) (Suc1-associated neurotrophic factor target 1) (SNT-1) |
| 遺伝子 ID       | 10818.0  |
| SwissProt ID | Q8WU20   |
| 免疫原          | ヒト FRS2- $\alpha$ (Tyr196) 周囲の合成リン酸化ペプチド   |

## 背景

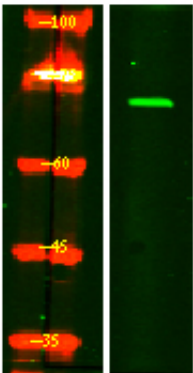
機能: FGR 受容体および NGF 受容体を下流シグナル伝達経路にリンクするアダプタータンパク質。MAP キナーゼの活性化に参与す

る。NTRK1 上の共通結合部位を競合することにより、SHC1 を介したシグナル伝達を調節する。、PTM:NGF 刺激によりチロシン残基がリン酸化される。、PTM:チロシンがリン酸化され、GRB2 と複合体を形成するとユビキチン化される。リン酸化されていない形態はユビキチン化されない。、配列注意:stop と翻訳される。、類似性:1 つの IRS 型 PTB ドメインを含む。、細胞内局在:細胞質、膜結合型。、サブユニット:FRS2、GRB2、および SOS1 を含む複合体の一部。GRB2 および CBL を含む複合体の一部。RET に結合 (類似性による)。FGFR1、SUC1、NTRK1、NTRK2、NTRK3、および SRC に結合。チロシンリン酸化タンパク質は、GRB2 および PTPN11 の SH2 ドメインに結合します。、組織特異性:心臓、脳、脾臓、肺、肝臓、骨格筋、腎臓、精巣で高発現します。、

## 研究分野

神経栄養因子;

## 画像データ



LPS 処理または未処理の HeLa 細胞を、一次抗体を 1:1000 希釈でウェスタンブロット分析した。二次抗体は 1:10000 希釈で行った。